

## 平成25年度第1回資産運用評価委員会 議事要旨

1. 日時 平成25年6月25日（火） 10:00～11:50
2. 場所 ニッセイ池袋ビル 19階役員会議室
3. 出席者 奥村委員、小粥委員、村山委員、吉國委員、米澤委員
4. 議事要旨

### （1）平成23年度評価報告書における指摘事項対応状況の報告について（資料1）

〔主な意見等〕

- 累積欠損金は解消したが、運用に大きく影響あるかとの質問があった。
- 林退共の累積欠損金は資産規模に対してどの程度なのか質問があった。

### （2）平成24年度資産運用結果報告について

各共済事業の資産運用結果について以下の順で報告がなされた。

（中退共、建退共給付経理・特別給付経理、清退共給付経理・特別給付経理、林退共）

〔主な意見等〕

中退共（資料3）

- 決算運用利回りについて、過去最高なのかとの質問があった。
- 委託運用の超過収益率の合計の記載方法を変更したことについての質問があった。
- 今後の基本ポートフォリオの検証予定や変更予定についての質問があった。
- 土地及び建物の売却額についての質問と、売却額を資料に記載してはどうかとの意見があった。
- 資産運用受託機関に対する定性評価の仕方についての質問があった。
- 有価証券信託の評価について質問があった。

建退共（資料4）、清退共（資料5）、林退共（資料6）

- 複数の資産運用を委託している受託機関に対する評価やシェア変更等の実施方法についての質問があった。
- 清退共が自家運用で保有する有価証券について、保有目的を変更した経緯等について確認の質問があった。
- 清退共の委託運用の超過収益率がマイナスになった要因についての質問があった。
- 林退共に累積欠損金がある理由についての質問があった。

### 【全体について】

- 決算の概要について、対前年度比を記載してはどうかとの意見があった。
- 新たな受託機関の選定を行っていないことについて、記載を工夫する必要があるとの意見があった。
- 委託運用に関し、受託機関の数を減らしたり、パッシブ化の割合を高めたりすることにより、運用コストを下げることも評価対象としてはどうかとの意見があった。

**【今後の予定について】**

○次回 7 月 4 日の第 2 回委員会においては、本日の審議を踏まえた「運用の目標等の部分に関する評価報告書（案）」を事務局で用意し、それについて審議することとされた。

以上